

ICTで広がるコミュニケーション

ICTという言葉聞いたことがありますか。インターネットをはじめとした通信技術を生かして情報を得たり、コミュニケーションを図ることができる情報通信技術の意味します。仕事などの社会参加の機会が増え、生活が広がります。



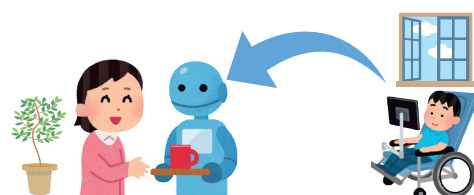
インターネット環境が整えば、自宅でこんなことができます。

診察を受ける
飲み会に参加する
会議や研修への出席
コミュニケーションアプリを使った交流
リモートワーク



ICTを活用した未来は、今も広がっています。

身体に障害のある人が遠隔操作できる分身ロボットを操作してカフェの店員をしたり、旅を楽しむことができます。



障害者福祉センターでは、障害のある人の自立と社会参加を支援するため、ICTの活用について情報発信していきます。

四日市市障害者福祉センター 電話：354-8275 ファクス：354-8426 E-mail：y-with@m3.cty-net.ne.jp

ひとり親家庭のための 「親子飾り巻き寿司教室」参加者募集

ひとり親家庭の交流の場として開催します。ブログ等で人気の花村明日香先生を講師にお迎えします。「かわいいサントさん」の巻き寿司を親子で一緒に作りましょう！

対象：ひとり親家庭の親子
日時：令和2年12月6日(日)
10時～12時

場所：四日市市総合会館 4階 調理室

定員：親子 6組 (応募多数の場合は抽選)

参加費：300円/1人 申込締切：令和2年11月20日(金)

その他：託児あり (無料)

・新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、中止させていた
だくこともあります。

【問い合わせ先】四日市市母子・父子福祉センター
電話・ファクス：354-8277
E-mail：b-f.center@yokkaichi-shakyo.or.jp



四日市市老人クラブ連合会に 加入しませんか！

四日市市老人クラブ連合会は、仲間づくりを通して、生きがいと健康づくりに努め、いきいきとしたシニアライフを目指しています。また、これまで培った知識、経験を活かし、地域を豊かにする社会奉仕活動にも取り組んでいます。

- 主な年間行事…趣味の作品展、囲碁・将棋大会、芸能大会、グラウンドゴルフ大会など。
- 入会するには…各地区老人クラブ会長、または下記事務局までお気軽にお問合せください。

【問い合わせ先】

四日市市中央老人福祉センター
(四日市市老人クラブ連合会事務局)
電話：346-4066 ファクス：345-9305

コピー・プリンタ・パソコン
ネットワークなど
システム機器の導入は、
三重県下納入実績豊富な
弊社にご相談ください。



トータルオフィスプランナーとしてシステムを構築しています！

YJC

株式会社 四日市事務機センター

〒510-0891 三重県四日市市日永西 2-18-7

tel.059-346-5411

四日市事務機センター

http://www.yj-c.co.jp

検索

yjc@yj-c.co.jp



広告

社協だより かけはし

発行

社会福祉法人

四日市市社会福祉協議会

四日市市諏訪町2番2号

(四日市市総合会館内)

電話 059-354-8265

ファクス 059-354-6486

E-mail y-syakyo@m5.cty-net.ne.jp

令和2年10月20日発行

第151号

『米1合プロジェクト』



特集

withコロナ時代 新たな取り組み

～いま、わたしたちにできること～

P2と併せてご覧ください



会場を分散！



オンラインを体験！



「社協だより かけはし」は、
赤い羽根共同募金配分金を
財源として作成しています。

四日市市社会福祉協議会では、「誰もが安心して暮らしつづけることができる
『福祉のまちづくり』」を目指して、地域の皆さんと協力しながら地域での福
祉活動を進めています。

四日市市社会福祉協議会ホームページ <https://yokkaichi-shakyo.or.jp/>

四日市市社会福祉協議会

検索



特集 withコロナ時代 新たな取り組み

緊急事態宣言が解除され、少しずつ地域での活動に再開の兆しが見られた矢先、全国的に新型コロナウイルス感染症が拡大し、再び、活動の自粛や見直しをせざるを得なくなっています。そのような中でも、外出をしたり、誰かと顔を合わせてコミュニケーションを図ったりといった機会を持つことは、社会とつながりがある豊かな生活を送るうえで大変重要です。

そこで今号では、前号から引き続き、地域社会の中で「今できること」を考え、実践している人々の活動を紹介します。

何かしたいという想いをカタチに！『米1合プロジェクト』

J Aみえきた四日市地域女性部 田中会長の「コロナ禍で困っている人のために、何かできないか」という想いから、部員が米を1合から持ち寄り、四日市市社会福祉協議会を通して、生活福祉資金（生活費貸付）相談者にお渡しする『米1合プロジェクト』が始まりました。呼びかけに賛同したデザイナーと地元企業が協働して制作したパッケージには、「広げよう支援の輪 米1合から想いをカタチに」というメッセージが込められています。田中会長から、「会員には米農家も多く、自分たちにできることを考えました。いろいろな人の協力があって実現できたことで、今後もできることをしていきたいです」とお話を伺いました。

（数量限定のため、なくなり次第終了いたします。）

米1合プロジェクト 2020

広げよう支援の輪
米1合から想いをカタチに・・・
今は辛くても笑って過ごせる
その日が来ると信じて。
前を向いて歩いていこう。
決してあきらめない。

▲『米1合プロジェクト』からのメッセージ

会場を分散！3密を避けて地域行事を開催

県地区社会福祉協議会は、検温や手指の消毒の他、オンライン会議アプリを活用し、メイン会場の様子を別会場に中継するなど、3密を避ける工夫をしながら今年の平和祈念祭を開催しました。平和祈念祭では、県小学校読み聞かせサークル『かぐやひめ』による、戦争と平和をテーマにした絵本の読み聞かせが行われました。



▲メイン会場の様子



▲別会場の様子



県地区社会福祉協議会の萩会長から、「『コロナだからできない』と止まっても仕方ない。『コロナの中でも何ができるか』を考えていく」とお話を伺いました。会場を見直すなど、今後も、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図りながら、事業実施に向けて検討していかれるとのことでした。

オンラインを体験！高齢者の集いの場で講座を開催

羽津地区にある『サロンde志氏我野』は、オンライン会議アプリを活用し、講座を開催しました。「普及してきたとはいえ、“オンライン”を良く知らない高齢者も多い。まずは体験してもらいたい」と企画されました。

サロンの運営委員で、講座の講師を務めた四日市羽津医療センター医師の石井さんは、「サロンに来たら誰かと繋がっていると思ってもらえるよう活動を継続していきたい」と語られました。代表の渡邊さんからも、「6月の活動自粛期間中、参加者から再開を願う声が届いていた。以前のように出来なくても、対策を講じて何とか現状維持していきたい」とコロナ禍での活動への想いを聞かせていただきました。



▲講座の様子

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金 が始まりました

～ご協力いただいた募金は地域の身近な福祉活動等を支えるために使われます～



左記以外にもさまざまな募金方法があります。

●寄付付き商品の購入

購入代金の一部を寄付するしくみです。四日市市共同募金委員会では、クオカード、図書カードを販売しています。

●不要品を活用して寄付

不要品を買取った金額を寄付するしくみです。三重県共同募金会では、羽毛製品を回収しリサイクルすることで募金につなげる「UMOU（羽毛）プロジェクト」を実施しています。

●他にもオンライン寄付や金券での寄付など

ここにゆうどうくんもバッジ募金に協力してるよ♪ご賛同いただける方に、四日市市社会福祉協議会と四日市市観光協会で、500円の募金につき1つお渡しするよ！



参加企業 キオクシア(株) 様からのメッセージ

※東芝メモリ株式会社より社名変更

四日市工場には6200人の従業員が勤務しています。本プロジェクトは、そのマンパワーを活かし、福祉の向上と環境保全に寄与する取り組みです。世界屈指の半導体メモリ製品の生産拠点として、より一層、地域の皆様に愛され、信頼される工場を目指し、今後も様々な社会貢献活動に取り組んでまいります。



▲羽毛製品寄付の様子

【問い合わせ先】 四日市市共同募金委員会（四日市市社会福祉協議会 総務課内）
電話：354-8265 ファクス：354-6486

令和2年度 四日市市社会福祉大会のご案内

福祉功労者の表彰を行います

日時：11月9日(月) 13:30～14:20 (12:30開場)
場所：四日市市文化会館 第1ホール

- ・入場について：マスクの着用及び来場者名簿への氏名、連絡先のご記入をお願い致します。
- ・手話通訳・要約筆記があります。FM補聴システム・ヒアリングループを設置します。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年行っている講演は中止とさせていただきます。

【問い合わせ先】 総務課
電話：354-8265 ファクス：354-6486

心あたたまご寄付ありがとうございました

・金丸春雄様・島田進様・筒井誠様・播磨美智子様
・水谷栄二様・株式会社出かけてみる会様・JAみえきた四日市地域女性部様、JAみえきた生活部様、四日市印刷工業(株)様、ミズイロノオカ様、FOUR COLORS 太田真由美様・深圳市易聯技術有限公司様
・積和建設中部株式会社 三重支店 四日市営業所様
・三重県難聴・中途失聴者協会様・やまびこ 代表 水谷ちづる様・ユニー(株)“小さな善意で大きな愛の輪”運動 アピタ四日市店店長 橋口尚令様、ピアゴ久保田店店長 水谷秀幸様、ピアゴ阿倉川店店長 濱田恭壽様・四日市市内郵便局様・四日市母子寡婦福祉会 書記 笠井清子様

新任職員紹介 Part2 前号から引き続き、令和2年度から入職した職員を紹介していきます

齋木 彩
地域福祉課 地域福祉推進係



地域福祉課で、地域の方のつながりの仕組みづくりに関する業務に携わらせていただきます。大学では主に障害福祉と児童福祉を学んでいました。地元四日市で働けることを嬉しく思いながら、少しでも早く地域の方々のお役に立てるよう業務に励んでまいります。

米倉 佑志
福祉支援課 桶在宅介護サービスセンターゆりかもめ



デイサービスの運営や介護の補助に携わらせていただいています。いくつかの職種を経験して、今年、福祉の仕事に巡りあいました。未経験の職種ながらも少しでもお力になればという思いを常に抱き、まだまだ未熟者ではございますが日々勤務させていただいています。